

労働力調査（基本集計）

2020年(令和2年)12月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6666万人。前年同月に比べ71万人の減少。9か月連続の減少
- ・雇用量数は5984万人。前年同月に比べ59万人の減少。9か月連続の減少
- ・正規の職員・従業員数は3534万人。前年同月に比べ16万人の増加。7か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2093万人。前年同月に比べ86万人の減少。10か月連続の減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」、「卸売業、小売業」、「サービス業（他に分類されないもの）」などが減少

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は60.3%。前年同月に比べ0.5ポイントの低下
- ・15～64歳の就業率は77.5%。前年同月に比べ0.4ポイントの低下

【完全失業者】

- ・完全失業者数は194万人。前年同月に比べ49万人の増加。11か月連続の増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が20万人の増加。「自発的な離職（自己都合）」が9万人の増加。「新たに求職」が11万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.9%。前月と同率

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4191万人。前年同月に比べ3万人の減少。2か月連続の減少

原数値	実数 (万人, %)	対前年同月増減 (万人, ポイント)			
		12月	11月	10月	9月
15歳以上人口	11059	-26	-24	-21	-7
労働力人口	6860	-23	-11	-41	-37
就業者	6666	-71	-55	-93	-79
男	3693	-44	-46	-46	-30
女	2973	-27	-9	-47	-49
自営業主・家族従業者	650	0	-16	-18	-16
雇用量	5984	-59	-29	-48	-56
役員を除く雇用量	5626	-72	-41	-76	-75
正規の職員・従業員	3534	16	21	9	48
非正規の職員・従業員	2093	-86	-62	-85	-123
農業、林業	182	-13	-11	-12	-25
建設業	497	9	-8	6	2
製造業	1054	-11	-19	5	-39
情報通信業	257	21	19	7	19
運輸業、郵便業	347	1	2	5	-2
卸売業、小売業	1057	-22	-1	8	2
金融業、保険業	168	-11	-7	7	19
不動産業、物品賃貸業	136	5	19	9	15
学術研究、専門・技術サービス業	250	2	2	-6	-3
宿泊業、飲食サービス業	385	-29	-29	-43	-48
生活関連サービス業、娯楽業	231	-3	9	-7	0
教育、学習支援業	350	9	12	2	12
医療、福祉	871	32	26	13	18
サービス業(他に分類されないもの)	442	-21	-15	-10	-8
就業率	60.3	-0.5	-0.3	-0.8	-0.7
うち15～64歳	77.5	-0.4	-0.2	-0.9	-0.7
男	83.9	-0.5	-0.7	-0.9	-0.5
女	70.9	-0.4	0.2	-0.8	-1.1
うち20～69歳	79.0	-0.1	0.0	-0.4	-0.3
完全失業者	194	49	44	51	42
非自発的な離職	61	27	25	33	29
うち勤め先や事業の都合	40	20	20	22	19
自発的な離職(自己都合)	71	9	4	11	6
新たに求職	48	11	13	4	9
非労働力人口	4191	-3	-10	22	32

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		12月	11月	10月	9月
完全失業率	2.9	0.0	-0.2	0.1	0.0
男	3.1	-0.1	-0.2	0.2	0.2
女	2.7	0.3	-0.3	0.0	-0.2

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

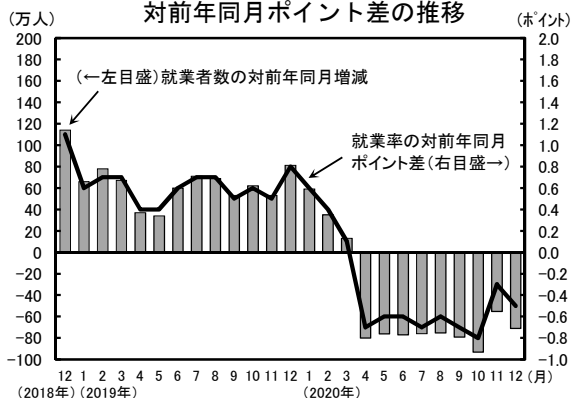
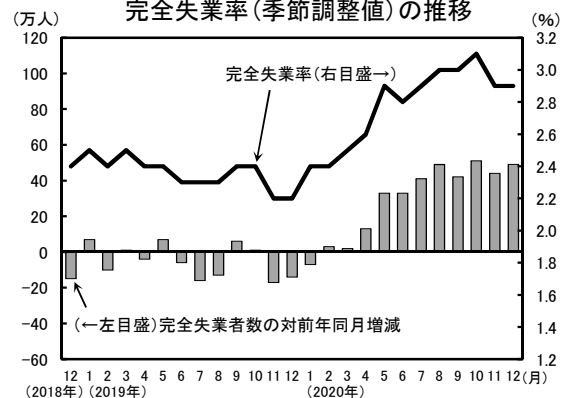


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6666万人。前年同月に比べ71万人(1.1%)の減少。9か月連続の減少。
男性は3693万人。44万人の減少。
女性は2973万人。27万人の減少

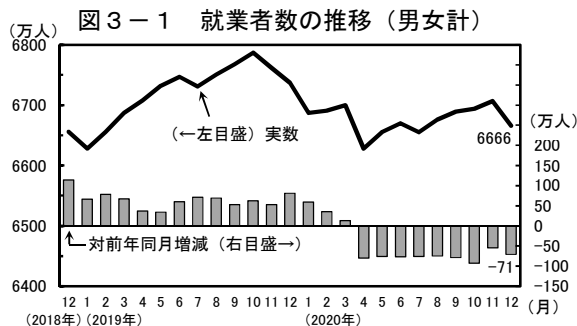
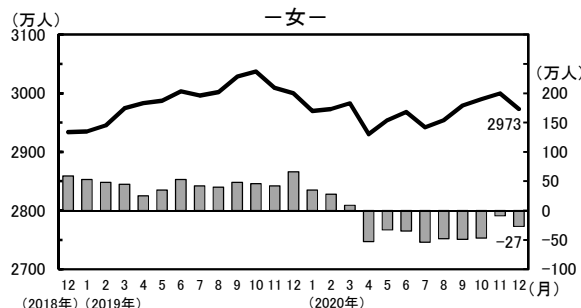
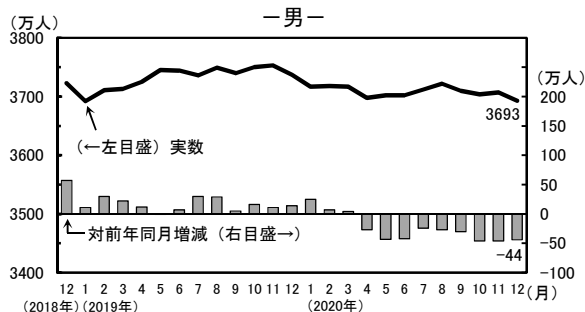


図3-1 就業者数の推移(男女計)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は650万人。前年同月と同数
- 雇用者数は5984万人。前年同月に比べ59万人(1.0%)の減少。9か月連続の減少。
男性は3265万人。34万人の減少。
女性は2720万人。24万人の減少

表1 従業上の地位別就業者数

	2020年12月	
	実数	対前年同月増減
就業者	6666	-71
自営業主・家族従業者	650	0
雇用者	5984	-59
男	3265	-34
女	2720	-24

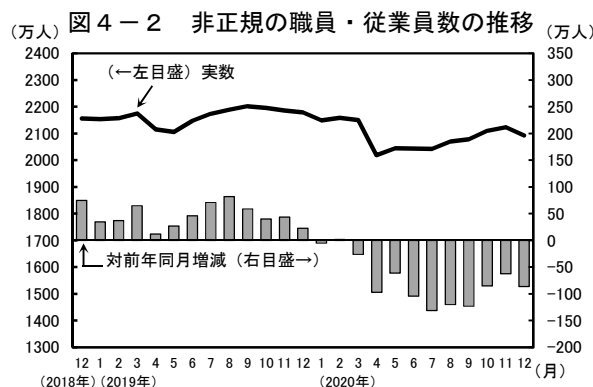
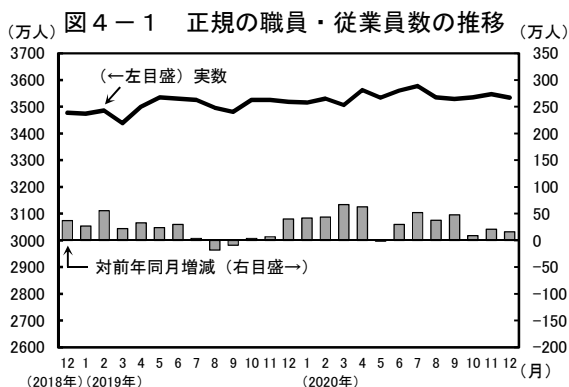
3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3534万人。前年同月に比べ16万人(0.5%)の増加。7か月連続の増加
- 非正規の職員・従業員数は2093万人。前年同月に比べ86万人(3.9%)の減少。10か月連続の減少
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.2%。前年同月に比べ1.0ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2020年12月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5626	-72	-	2992	-43	-	2634	-29	-
正規の職員・従業員	3534	16	62.8	2334	-15	78.0	1200	30	45.6
非正規の職員・従業員	2093	-86	37.2	659	-27	22.0	1434	-59	54.4
パート	1017	-31	18.1	118	-1	3.9	900	-29	34.2
アルバイト	466	-38	8.3	231	-15	7.7	235	-23	8.9
労働者派遣事業所の派遣社員	145	5	2.6	56	3	1.9	89	2	3.4
契約社員	276	8	4.9	144	5	4.8	132	4	5.0
嘱託	108	-13	1.9	70	-8	2.3	37	-6	1.4
その他	81	-17	1.4	39	-11	1.3	41	-8	1.6

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



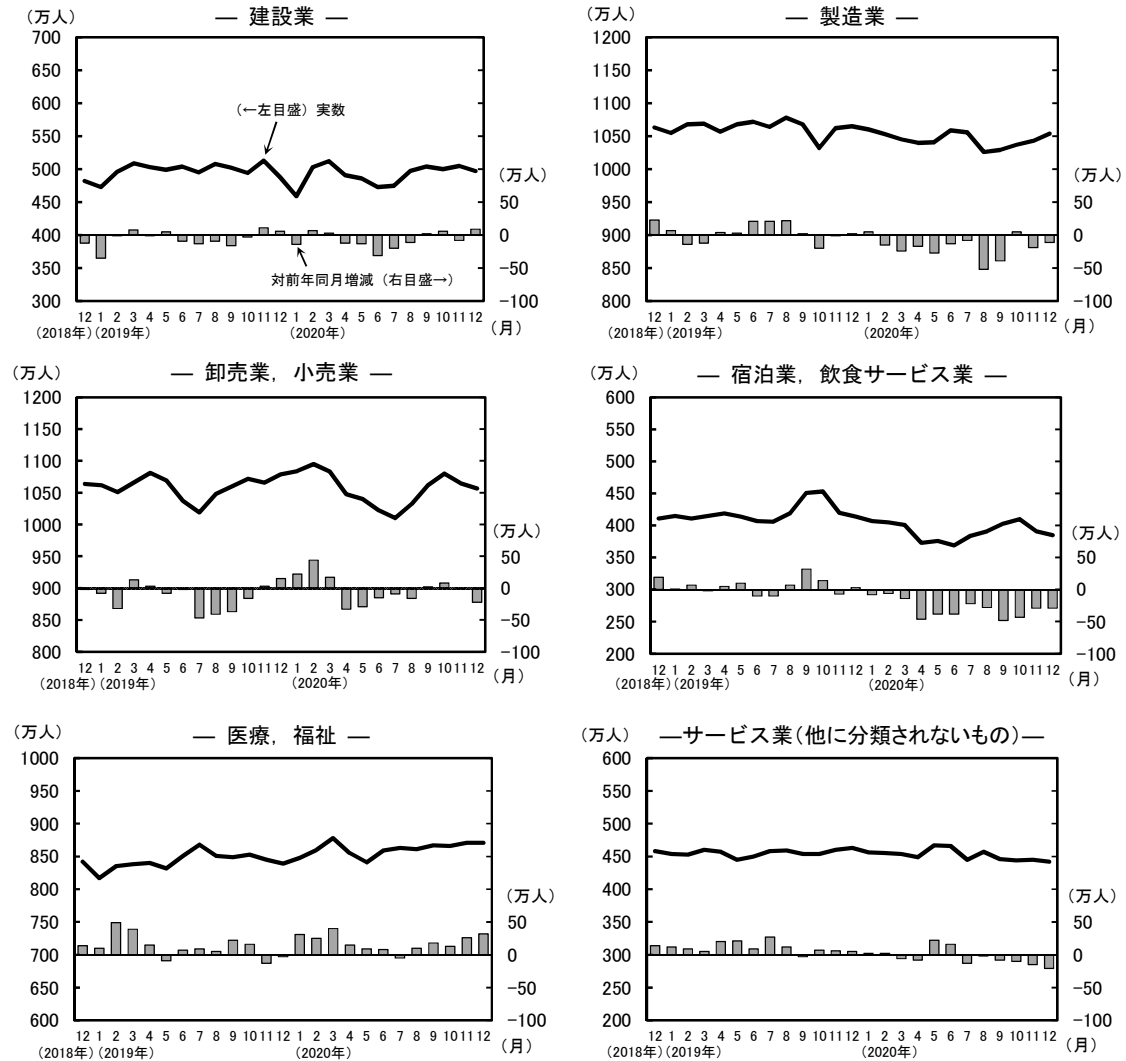
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2020年12月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	182	6484	497	1054	257	347	1057	168	136	250	385	231	350	871	442
対前年同月 増減	-13	-58	9	-11	21	1	-22	-11	5	2	-29	-3	9	32	-21
対前年同月 増減率(%)	-6.7	-0.9	1.8	-1.0	8.9	0.3	-2.0	-6.1	3.8	0.8	-7.0	-1.3	2.6	3.8	-4.5

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は60.3%。前年同月に比べ0.5ポイントの低下
- ・15～64歳の就業率は77.5%。前年同月に比べ0.4ポイントの低下。
男性は83.9%。0.5ポイントの低下。女性は70.9%。0.4ポイントの低下
- ・20～69歳の就業率は79.0%。前年同月に比べ0.1ポイントの低下

図6-1 就業率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

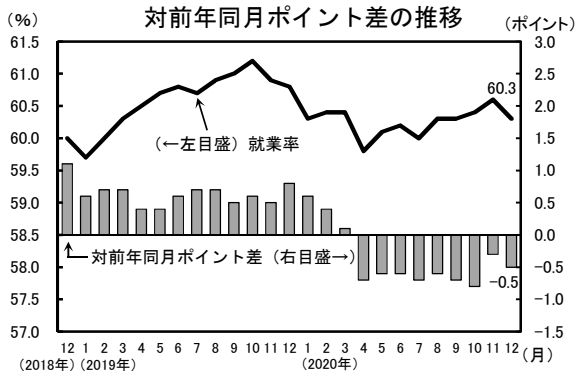
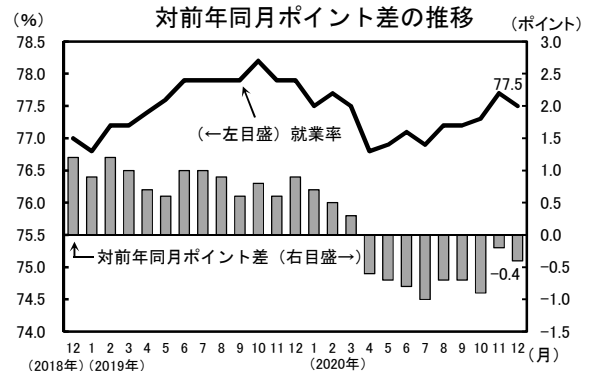


図6-2 就業率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は194万人。前年同月に比べ49万人(33.8%)の増加。11か月連続の増加
- 男性は116万人。前年同月に比べ28万人の増加。女性78万人。前年同月に比べ20万人の増加

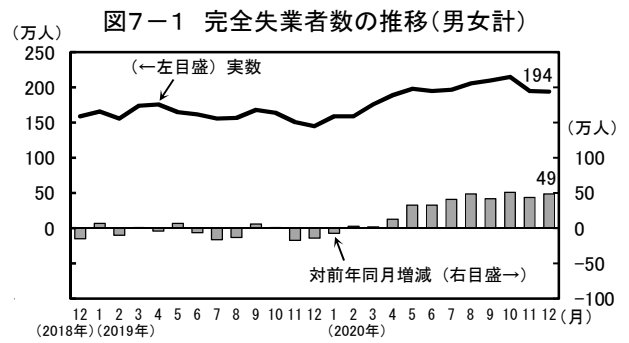
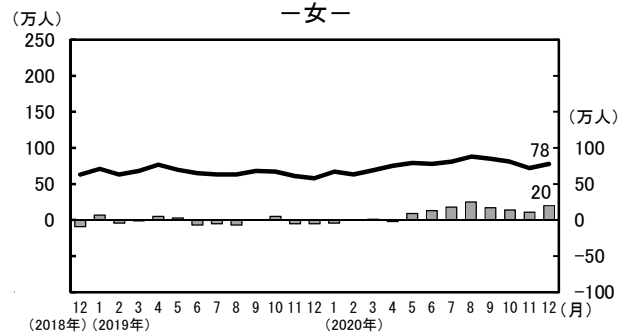
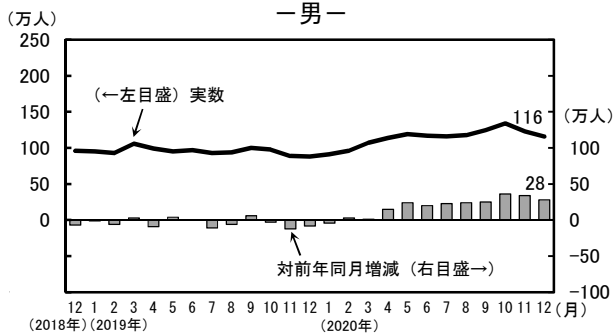


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



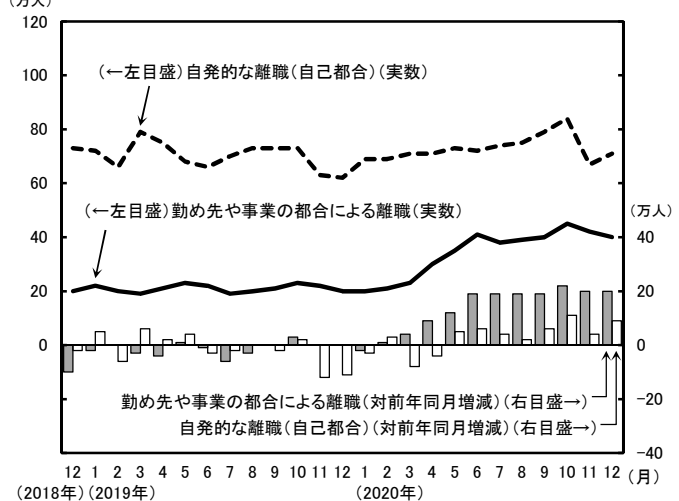
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は40万人と、前年同月に比べ20万人の増加、「自発的な離職(自己都合)」は71万人と、前年同月に比べ9万人の増加、「新たに求職」は48万人と、前年同月に比べ11万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2020年12月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	194	49
仕事をやめたため求職	132	36
非自発的な離職	61	27
定年又は雇用契約の満了による離職	21	7
勤め先や事業の都合による離職	40	20
自発的な離職(自己都合)	71	9
新たに求職	48	11
学卒未就職	8	5
収入を得る必要が生じたから	24	3
その他	16	3

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は「65歳以上」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加
- 女性の完全失業者数は「35～44歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2020年12月	男女計 (万人)		男 (万人)		女 (万人)	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	194	49	116	28	78	20
15～24歳	25	9	15	6	11	3
25～34歳	47	12	29	5	18	7
35～44歳	31	4	19	4	12	0
45～54歳	41	11	23	7	18	5
55～64歳	36	11	22	7	15	5
65歳以上	13	1	9	0	5	2
(再掲)55～59歳	17	6	10	4	7	2
(再掲)60～64歳	19	5	12	3	7	2

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6695万人。前月に比べ6万人(0.1%)の減少
- ・雇用者数は5981万人。前月に比べ19万人(0.3%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は204万人。前月に比べ6万人(3.0%)の増加
- ・内訳をみると、「自発的な離職(自己都合)」は3万人(4.3%)の増加。「新たに求職」は1万人(2.1%)の増加。「非自発的な離職」は前月と同数

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

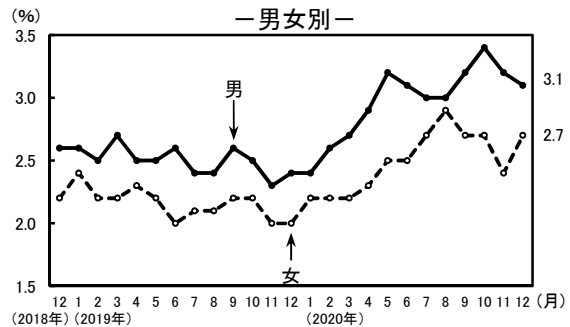
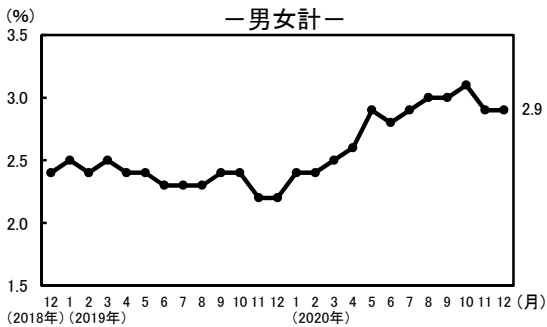
3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.9%。前月と同率

(男女別)

- ・男性は3.1%と、前月に比べ0.1ポイントの低下
- ・女性は2.7%と、前月に比べ0.3ポイントの上昇

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「35～44歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ低下
- ・女性の完全失業率は、「25～34歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		12月	11月	10月	9月
就業者	6695	-6	43	3	-4
男	3700	0	7	-7	-14
女	2995	-6	36	11	9
うち雇用者	5981	-19	31	19	13
男	3255	-10	5	4	-1
女	2727	-8	27	14	13
完全失業者	204	6	-16	8	1
男	120	-4	-6	7	6
女	84	9	-8	0	-5
非自発的な離職	61	0	-8	4	6
自発的な離職(自己都合)	72	3	-14	9	3
新たに求職	49	1	5	-8	-2
完全失業率	2.9	0.0	-0.2	0.1	0.0
男	3.1	-0.1	-0.2	0.2	0.2
女	2.7	0.3	-0.3	0.0	-0.2
非労働力人口	4154	-4	-29	-26	10
男	1518	-2	0	-8	10
女	2636	-2	-29	-18	-2

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2020年12月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.9	0.0	3.1	-0.1	2.7	0.3
15～24歳	5.1	0.3	6.8	1.6	4.0	-0.6
25～34歳	4.2	0.4	4.4	0.2	4.0	0.9
35～44歳	2.3	-0.3	2.5	-0.4	2.1	0.0
45～54歳	2.5	0.1	2.6	-0.2	2.5	0.4
55～64歳	3.1	0.2	3.3	-0.1	3.0	0.8
65歳以上	1.4	-0.3

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4154万人。前月に比べ4万人(0.1%)の減少